

2007 年度

科目名 歴史地理学	対象学科・学年 文学部全学科 3 回生 教育教福 3 回生	担当者 竹谷 俊夫
授業テーマ 邪馬台国と都城の変遷		
授業の概要と目標 前期は「魏志倭人伝」を読み進め、邪馬台国大和説を講義するとともに、洛陽から帯方郡をへて大和に至る交通路について考えてみる。 後期は歴史地理学的な観点から主に都城の変遷を述べ、道路・条里制など古代の地割りにについても考える。		
評価方法 前期末試験(40%)と後期末試験(40%)及び出席(20%)をもって行う。		
テキスト プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 『日本古代地理研究』 『景観から歴史を読む』(NHK ライブラリー⑨) 『魏志倭人伝の考古学』(岩波現代文庫 学術 106)	著者 足利健亮/著 足利健亮/著 佐原真/著	出版社 大明堂 日本放送出版協会 岩波書店
授業スケジュール・内容 1. 魏志倭人伝を読む(1) 2. 魏志倭人伝を読む(2) 3. 魏志倭人伝を読む(3) 4. 魏志倭人伝を読む(4) 5. 魏志倭人伝を読む(5) 6. 魏志倭人伝を読む(6) 7. 魏志倭人伝を読む(7) 8. 洛陽と帯方郡—帯方郡はどこか— 9. 馬韓と弁韓と辰韓—朝鮮半島の状況— 10. 東大寺山古墳と中平銘大刀—卑弥呼がもらった金象嵌大刀— 11. 黒塚古墳—33 面の三角縁神獣鏡と 1 面の画文帯神獣鏡— 12. 天神山古墳と崇神陵古墳と櫛山古墳—天神山古墳からも大量の舶載鏡が出土— 13. 箸墓古墳とその周辺—卑弥呼の墓— 14. 邪馬台国は大和だ—纏向遺跡は邪馬台国の首都— 15. 前期試験 16. 古代の道路 —斜方位直線道路と正方位計画道路— 17. 飛鳥の終末期古墳—高松塚古墳・キトラ古墳など— 18. 飛鳥古京—飛鳥板蓋宮ほか— 19. 近つ飛鳥—磯長谷古墳群とその周辺— 20. 藤原京の都市計画 —拡大する条坊遺構、大藤原京説の正否— 21. 平城京の都市計画 —新たに発見された十条遺構— 22. 大和盆地の条里制 —京南辺条と大和統一条里— 23. 恭仁京と紫香楽宮—解明の進む都— 24. 平安京と聚楽第 —古い地割と新しい地割の共存、京都の景観とは何か— 25. 近江国府の位置と交通 —地割と小字名から復元された国府域— 26. 奈良盆地の環濠集落 —代表的な稗田と若槻集落— 27. 寺内町今井町 —大和の金は今井に七分— 28. 寺内町富田林 —富田林の酒屋の井戸は底に黄金の水がわく— 29. 大和川の付け替えと水運 —賛成と反対、どちらに軍配— 30. 後期試験		